

期	H21年度学校改善の成果と課題 (◎成果▲課題)	H22年度の重点	具体的な取組 (場)	目指す生徒の姿と教師の指導 (☆生徒の姿◆教師の指導)
学習指導	<p>1 少人数の特色を生かし、自分の考えを自分の言葉で表現する生徒の育成 ◎課題について自己追究する時間を設け、考えを発表できた。 ▲自信をもってはっきり話せるようにする手立てが不十分である。</p> <p>2 徹底した個に応じた指導による計算力、漢字力の向上 ◎計算力診断テストをもとに計算練習したことで、苦手意識が減りつつある。 ▲ステップアップ学習(昼休み後10分間の帯学習)の時間に、生徒が目標をもって主体的に取り組める手立てを講じる。</p> <p>3 根尾地域の伝統や文化、人材を生かした教育活動 ◎ねらいを明確にし、計画的に学ぶことができた。</p>	<p>個に応じた指導による学力と表現力の向上</p> <p>「課題意識」をもってやりきる生徒主体の授業への指導方法の改善</p>	<p>○「聴く・話す」にかかわる取組の継続による表現力を高める指導(全員挙手、つなぎ発言)</p> <p>○ステップアップ学習の見直し(個別指導の充実)</p>	<p>☆自分の考えを自分の言葉で進んで表現する。 ◆各教科における「目指す表現力」を指導過程に位置付けた授業を仕組み、校内で公開し、相互評価を行い、授業改善を図る。 ☆自分で目標をもち、ステップアップ学習に取り組む。 ◆一人一検定に向けて、具体的な目標をもって取り組めるようにする。 ◆ステップアップ学習の個別指導を充実させ、基礎学力の向上を図る。 ◆「家庭学習の手引き」を活用し、家庭学習の充実を図る。 ☆自分の課題と見通しを明らかにして学習に取り組み、学んだことを進んで発表する。 ◆生徒が主体的に課題を追究し、学習したことを豊かに表現できるような指導過程の工夫を図る。</p>
生徒指導	<p>1 「自分たちで創る学校生活」を合言葉にした自治活動 ◎人権にかかわる活動や挙手キャンペーン活動について、願いをもって生徒主体の活動を仕組むことができた。 ◎文化委員会が中心になってオカリナ活動に取り組み、生徒が充実感をもつことができた。 ▲活動を通して育てたい力を明確にできていない。</p> <p>2 MS J活動を核とした地域への貢献活動 ▲市民運動会や地域の資源回収などの活動で、自分の役割を考え、率先して働ける生徒にしたい。</p>	<p>「自分たちで創る学校生活」を合言葉にした自治活動の充実</p>	<p>○「願い・アイデア」を生かした生徒主体の取組</p> <p>○地域への貢献活動の工夫</p>	<p>☆よりよい学校生活にするために、生徒会が中心となって自分たちでアイデアを出し、活動を計画し、やりきる。「議案書」を書いて提案できるようにする。 ◆生徒の「願い」を掘り起こし、それを実現できるように援助する。それをもとにリーダー指導を行う。 ◆活動の中で、一人一人の出番、役割を明らかにする。行動を位置付け、価値付け、自己有用感もてるようにする。 ☆やりがいをもって奉仕活動に取り組む。 ◆生徒会が中心になって生徒主体の奉仕活動としていく。</p>
安心安全	<p>1 体力の向上 ◎健康委員会が「ロードレース大会に向けての取組」を計画し、生徒が目標をもってVラン(朝の12分間走)に参加した。</p> <p>2 学校と家庭の協力で作る規則正しい生活 ◎起床時刻・学習開始時刻・就寝時刻の3点固定の取組を始めることができた。 ▲生活リズムが身に付いていない生徒への働きかけが不十分。</p>	<p>自分の目標をもって健康を維持管理できる</p>	<p>○全員参加のVランの継続</p> <p>○起床時刻・家庭学習開始時刻・就寝時刻の3点固定の取組の継続</p>	<p>☆目標距離や目標時間を設定して、励まし合ってVランに取り組む。 ☆自分の生活の問題点を明らかにして、改善点を決めて取り組む。 ◆生活ノートを活用し、「起床時刻」「家庭学習開始時刻」「就寝時刻」の3点を固定できるよう指導を継続する。 ◆生徒が改善点を意識して取り組めるように働きかける。保護者の協力を得る。</p>

連 携	<p>1 地域を足場とした発信活動と招待活動の充実</p> <p>◎文化体験学習や体育祭の場で、地域の人と進んで交流することが出来た。根尾の文化に誇りをもって発表した。</p> <p>▲地域での活動では、大人に任せがちで進んで行動できない。</p> <p>2 小学校との連携</p> <p>◎小中お互いの授業や活動を参観し、児童生徒の様子は把握した。</p> <p>▲実態や目指す児童生徒像を小中の教員が話し合う機会をもち、一歩踏み込んだ連携を図っていく。</p>	<p>家庭、地域、小学校との連携強化</p>	<p>○「家庭学習の手引き」の作成</p> <p>○小学校との定期的な話し合いの場の設定</p>	<p>☆体育祭やクリーン活動などの場で地域の方と積極的に交流する。</p> <p>◆小学生や保護者、地域の方々にオカリナ演奏を披露する場を設け、自尊感情をもてるようにする。</p> <p>◆学校、学級だよりを定期的に発行する。</p> <p>◆「いいこと」も「気になること」も家庭にこまめに連絡する。</p> <p>☆生徒会の取組を地域に発信し、率先して行動する。（エコ活動など）</p> <p>◆小学校との合同の研修会をもつ。（各学期1回以上）</p> <p>◆「家庭学習の手引き」を作成し、小中で指導していく。</p>
--------	--	------------------------	--	---